

速度取締り指針

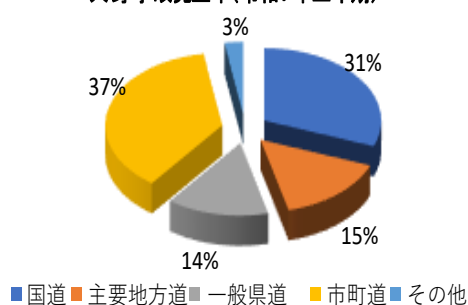
速度取締り重点

重点路線	重点時間帯	区 域	規制速度
新4号国道	7:00～19:00	下野市内～上三川町地内	法定(60キロ)
国道352号	7:00～19:00	上三川町川中子地内	50キロ
主要地方道 栃木二宮線	7:00～19:00	下野市柴・川中子地内	50キロ

※ 重点以外の路線、場所、時間帯であっても、取締りを実施します。

管内における交通事故実態

人身事故発生率(令和7年上半期)



- ▼ 人身事故の半数以上(約60%)が国道・主要地方道・県道の幹線道路で発生している。
- ▼ 路線別では新4号国道(約17%)、国道352号(約8%)、主要地方道宇都宮・結城線(約8%)における人身事故の発生が多い。
- ▼ 死亡事故は国道352号で1件発生し、重傷事故7件中3件(約43%)が新4号国道で発生している。

～令和7年上半期～

- 事故形態は、出会い頭衝突(約32%)が最も多く、次いで追突(約30%)であり、出会い頭衝突と追突で、全体の約62%を占め、死亡事故1件も出会い頭衝突である。
- 高齢者が当事者となる事故が全体の約48%を占める。
- 曜日別では水曜日と木曜日(約44%)の発生が多く、時間帯別では早朝の時間帯(約28%)の発生が多い。

その他の交通指導取締り要点

- 子どもの安全を確保するため、登下校時間帯のスクールゾーン等における取締り(速度違反・通行禁止違反・横断歩行者妨害違反等)を実施する。
- 新4号国道は、通行車両の実勢速度が高く、事故也多発しているため、定置式速度取締りのほか白バイやパトカーによる各種取締りを強化し、ドライバーに緊張感を与える。
- 新4号国道や周辺施設における不正改造車両や暴走車両の指導取締りを実施する。
- 自転車に関係する事故が多いため、自転車運転者による違反(一時不停止・携帯電話使用等)の取締りを実施する。